

反映状況票

(単位:百万円)

府省名	調査事業名	調査主体	取りまとめ財務局	3年度予算額	4年度予算案	増▲減額	反映額
内閣府	(1) 地域経済分析システム (RESAS) による地方版総合戦略支援事業等に係る経費	共同	(北海道財務局)	108	108	0	-
事業の概要	地域経済分析システム (以下「RESAS」という。) による地方版総合戦略支援事業等は、地域ぐるみでの地方創生の実現を情報面から支援するため、地方公共団体をはじめ教育機関、民間企業、NPO、住民等に対してRESASの本格的な普及・活用を推進する事業である。						

調査結果の概要及び今後の改善点・検討の方向性

1. RESAS/V-RESASのデータ活用について

○ 特にV-RESAS (新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を可視化するシステム) において、一部のデータメニューはほとんど活用されていないことから、利便性向上や、さらなる広報活動を通じた利活用促進策を講じつつも、V-RESASが時限的に導入されたことに鑑みて、活用状況や利用者のデータのニーズや、費用対効果の観点を踏まえた在り方を検討すべき。

2. 普及促進事業の評価について

○ 普及促進事業については、データを活用した地方創生に対する意識向上につながるなど、普及促進事業の効果は全般的に認められる。
○ しかしながら、今後より具体的な活用をさらに促すためには、「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」も踏まえ、普及促進事業そのものの効果を高めるべき。特に地方創生政策アイデアコンテストは、その効果に対する認知が低いことを踏まえて、地方創生の機運醸成を図る観点から、フォローアップの回数を増やすなどの取組を検討し、更なる改善を図るべき。

3. 業務体制について

○ 経済産業局等に配置されている政策調査員 (※) について、経済産業局等の職員と同様の業務内容となっている可能性があることから、政策調査員の業務内容を、データ活用による地方創生の全国への横展開の推進を図るなどと明確にすべき。また、マニュアルの充実による相談事務の効率化を図りつつ、政策調査員は、「2. 普及促進事業の評価について」において指摘されたフォローアップの充実や優良事例の横展開に注力すべき。

(※) RESASの普及・活用を推進するために配置される非常勤職員。

反映の内容等

1. RESAS/V-RESASのデータ活用について

○ 各データ項目について、閲覧状況と費用を比較分析するなど、データのニーズや費用対効果の検討を行い、一部データの提供の停止や機能改善等の見直しを行っている。

2. 普及促進事業の評価について

○ 普及促進事業の効果を高めるため、地方創生政策アイデアコンテストの認知向上に向けた取組を実施した。具体的には、コンテストの応募件数増加や一般層への認知度向上を目指し、オンラインコミュニティやメディアと連携した施策を新たに実施した。また令和2年度以前の受賞者について、その後の状況を記事として掲載し、アイデアの認知度を高める取組も行っている。
○ 政策アイデアコンテスト実施後のフォローアップについては、従来から行っていたアイデア具体化の支援に加え、新たにアイデア実行段階や事業化の支援も開始している。加えて、アイデア具体化、実行段階、事業化の各支援を一体的に行い、受賞者にとってシームレスなフォローアップとなるよう改善を行った。

3. 業務体制について

○ 政策調査員が活用できる共通マニュアルとして、RESASの操作を解説する動画資料を整備して周知を行うなど、普及促進活動の効率化を図った。
○ 各経済産業局等に対して、普及促進事業におけるフォローアップの充実と横展開の強化を指示した。加えて、コロナ禍で対面による意見交換の機会が減少していたが、オンライン等を活用した現場とのコミュニケーションの強化も実施している。